

科目	自分づくりゼミ I	担当	加藤(知)、岸、日下部、神野、高崎、高須、田中(信)、野場、比留間、(新任)	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

大学における学習は、専門の知識や技術を身につけるための学習だけではない。人と世界に関わる様々な事柄や考えに触れ、人々を深く理解し尊び、幅広く物事をとらえ、自分の考えを表現し、自分自身についての理解を深めるなど、社会と真摯に向き合える「自分づくり」のための学習がある。自分づくりゼミは、このような学習の場を提供する。それによって、個々の学生が「自分自身に向き合える」人となるよう支援する。

自分づくりゼミ I では、教養・経営学・自分づくりに対する認識を深め、海外事情・異文化を題材とした学びを通じて人の暮らしと社会の在り方の多様性を理解し、内外の社会問題を国際的歴史的な観点から理解するための視座を獲得することを目標とする。また2年後期に作成する論文のテーマを見つける一助とする。総じて国際的にも通用する豊かな教養を身につけた人になることを目指す。

【履修注意】

授業への積極的参加および毎回の課題提出は、学修上不可欠である。また、遅刻、居眠り、欠席は厳に慎まなければならない。

【評価方法】

授業への参加、レポート、試験などによる総合評価で行う。全出席が望ましい。

再試験対象者の条件：総合評価が40点以上60点未満であること。

【試験について】

(「評価方法」参照)

【予習・復習】

授業の復習をしっかりとすること。

【教科書】

購入教科書なし。プリントを配布する。

【参考書】

【その他の注意事項】

講義は自分づくりゼミ担当教員ほかオムニバスで実施する。項目・内容は若干変更される可能性あり。

※TBA=後日発表 (To Be Announced)

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	自分づくりゼミ I の概要	科目内容、ポートフォリオ、履修確認等
2	【教養・経営学・自分づくり】 教養を学ぶ意義(岸 貴介)	知識、教養、自分づくり
3	発展学習(1)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
4	【現代社会の課題・地域の社会と文化】 (TBA)(副学長:崔 俊)	(TBA)
5	発展学習(2)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
6	【現代社会の課題・地域の社会と文化】 台湾で知る日本(野場 惇平)	日台交流、経営学、生産国イメージ
7	発展学習(3)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
8	【現代社会の課題・地域の社会と文化】 大学事情からみたベトナムの現在(比留間 洋一)	ドイモイ、南と北、貿易大学
9	発展学習(4)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
10	【現代社会の課題・地域の社会と文化】 現代中国事情(日下部直美)	新中国成立後の歴史、政治、経済
11	発展学習(5)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
12	【現代社会の課題・地域の社会と文化】 アメリカの見えない文化(神野真寿美)	キリスト教、福音主義、アメリカ社会
13	発展学習(6)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
14	【現代社会の課題・地域の社会と文化】 異なる「視点」異なる「現実」(加藤知子)	現実、思想、真理
15	発展学習(7)	内容確認、情報検索、クリティカルシンキング
16	総まとめ	7回のテーマについて考察